

みんなの署名の力で願いが実現

市営住宅の風呂がま 「京都市の責任で取り替え」に

市営住宅にお住まいのみなさんから、「畠・風呂がまの取り替えは京都市の責任で」との内容で、多くの署名と請願が市議会に出されてきました。請願の紹介議員となったのは、いつも日本共産党だけでした。

日本共産党市会議員団は、議会のたびごとに京都市に要望。神戸市や横浜市では行政の責任で風呂がまの取り替えを行っていることも示して実現を迫ってきました。

オール与党は、 無責任な態度に終始

ところが、自民、公明、民主・都みらい、京都党などのオール与党は、住民の請願に対して、「(取り替えられないのは) 入居の時にわ

かっているはず」「京都市が無理と言っているから無理」などと、無責任な態度に終始していました。

請願は、何度も「不採択」や「継続審議」となりましたが、ねばり強い住民の運動と議会での追及が京都市を動かし、昨年4月、ついに願いが実現しました。住民のみなさんから大変喜ばれています。

住みよい市営住宅へ 引き続き、がんばります

日本共産党市会議員団は、引き続き、低い浴槽への取り替えやシャワーの設置、畠の取り替えなど、住みよい市営住宅を実現するためにがんばっています。

京都党「市営住宅を廃止せよ」と暴言

京都党の市会議員は、9月市会で、「民間の空き家をなくす最大の空き家対策は、市営住宅をなくすこと」「さっさと整理した方がよい」などと発言し、「市営住宅の廃止」を京都市に迫りました。

京都党市議の発言は、住宅に困窮する市民に安価な住宅を供給する市営住宅や自治体の役割を否定する暴論です。



ご意見・ご要望をお寄せください TEL 222-3728 FAX 211-2130

日本共産党京都市議会報告

京都市中京区河原町御池
京都市役所内 2014年11月

京都市議団

